

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年10月25日

計画の名称	神戸桜の宮周辺地区都市再生整備計画												
計画の期間	平成31年度～令和03年度（3年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	神戸市												
計画の目標	(大目標) 神戸電鉄北鈴蘭台駅の西側に広がる桜の宮周辺地区において、公的賃貸住宅の再整備に合わせて、若年・子育て世代から高齢者まで誰もが安全・安心にいきいきと暮らせるまちとするために都市機能の再生を図る。 ○地域の拠点である神戸電鉄北鈴蘭台駅周辺において、駅及び駅周辺施設の利用者の安全・利便の向上を図るため、公的空間を整備する。 ○良好な住環境の形成に合わせ、幅広い世代が利用できる安全・安心で快適な公共空間を確保する。 ○住環境の整備と都市機能の整備を一体的に行うことにより、魅力ある地域を創出し、若年層・子育て世代の定着を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	337	A	337	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30末)	中間目標値	最終目標値 (R3末)
1	地域(甲栄台1丁目~4丁目)内の40歳未満の人口構成率を24%(H28)から、30%(R3)に改善する。 住民基本台帳に基づき、40歳未満地域内人口構成率を算定する。	24%	%	30%
2	北鈴蘭台駅周辺道路上で平日6:00~22:00(16時間)に駐車する送迎車両台数を1382台(H26)から1000台(R3)に減らす。 北鈴蘭台駅周辺道路上で平日6:00~22:00(16時間)に駐車する送迎車両台数を実測する。	1382台	台	1000台

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	神戸市	直接	神戸市	—	—	神戸桜の宮周辺地区都市 再生整備計画事業	20.4ha、公園整備事業、地域 生活基盤施設整備事業	神戸市	■	■	■			337	—	—	
												小計						337		
											合計						337			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

<p>事後評価の実施体制</p> <p>神戸市都市局地域整備推進課にて評価を実施し、有識者より意見聴取を行った。</p>	<p>事後評価の実施時期</p> <p>令和5年3月24日</p>	
	<p>公表の方法</p> <p>神戸市HPに掲載</p>	

○事業効果の発現状況

<p>定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前広場の整備（H31年度末供用開始）以降、駅前広場内のロータリーの利用が進み、駅周辺道路上送迎車両台数（指標②）の減少に繋がった。 ・北山公園整備（R3年末供用開始）は、地域住民には児童の遊び場のほかイベント利用などに活用されている。地域内でこれまで減少が続いてきた若年層人口構成率は向上しており、公園の利用度は一層高まる状況と考えられる。なお、40歳未満地域内人口構成率（指標①）はR4現在で達成指数は0.93であり、市営桜の宮住宅建替事業（関連事業）の完了以降、達成すると見込まれる。
<p>定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）</p>	

○特記事項（今後の方針等）

・事業中の市営桜の宮住宅立替事業（2期）の完成後、順調な人口定着に向けて、住民や事業者と連携したまちづくりを進め、桜の宮地域の魅力向上を図る。現在、「官民連携まちなか再生推進事業」を活用した取り組みを推進している。

・北鈴蘭台駅周辺では幅広い世代に向けた店舗やサービス拡充、ピーク時の路上駐停車対策が必要と思われ、交通事業者（鉄道、バス）や商業施設と連携し、駅周辺の賑わい持続を図る。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	40歳未満地域内人口構成率		
	最終目標値	30%	桜の宮周辺地区においては、市営桜の宮住宅建替事業（関連事業）が実施されており、令和元年に1期事業が完成、2期事業（全体完成）は令和7年度に完成予定の状況である。・民間戸建て住宅や駅前再開発事業およびその波及効果により若年層人口構成率は向上した。現段階では目標値に至っていないが、これまで減少が続いていた指標値は増加に転じており、市営住宅建替事業が終了し人口定着が進めば、目標値の達成が見込まれる。
	最終実績値	28%	
2	駅周辺道路送迎車両台数 6時～22時(16時間)		
	最終目標値	1000台	駅周辺の道路上で駐停車が多かったが、駐停車数は減少した。駅前広場に自家用車用ロータリー整備を行ったことが駅周辺の混雑の改善に繋がった。駅前再開発事業（関連事業、R4完了）によってロータリーに面した道路も同時期に拡幅整備され、相乗効果を生じた。
	最終実績値	595台	